



議会だより

あなたと議会を
つなぐ情報誌

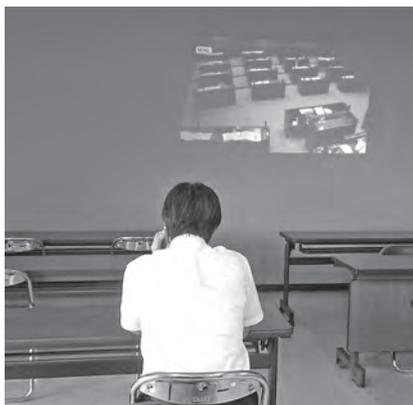
中之条
あじさい
の
つばき

No. **193**号 令和 2.11.15

主な内容

令和元年度の決算を認定、決算審査特別委員会 (9月定例会議)	2~7
常任委員会報告	8~10
3名の議員が一般質問	11~13
臨時会議	14~15
議会の主な活動・編集後記	16

9月定例会議



役場庁舎の耐震工事等により議会の傍聴ができないため、委員会室で本会議の様子を観覧

9月定例会議は、2日から17日までの16日間の会期で開かれました。3日には、3人の議員が一般質問を行いました。決算認定のほか、補正予算、条例制定、教育委員会委員の任命など町長提出議案8件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、報告が4件ありました。そのほか、請願、陳情の審査・採決を行い、意見書の提出2件が可決されました。代表監査委員からは、各会計の決算について決算審査報告をいただきました。また、決算審査特別委員会が初めて設置され、決算の審査を行いました。

元年度の決算を承認

中之条町各会計の
決算状況

会計名		歳入	歳出	差引金額
一般会計		117億6,467万円	111億210万円	6億6,257万円
特別会計	国民健康保険	21億8,212万円	21億4,607万円	3,605万円 (1億3,297万円)
	後期高齢者医療	2億3,919万円	2億3,843万円	76万円 (6,170万円)
	介護保険	19億6,886万円	18億7,980万円	8,906万円 (2億6,061万円)
	四万へき地診療所事業	7,150万円	6,147万円	1,003万円 (1,819万円)
	介護老人保健施設ゆうあい荘事業	6億2,442万円	6億390万円	2,053万円 (1億2,200万円)
	簡易水道事業	8,698万円	8,275万円	423万円 (5,840万円)
	下水道事業	5億8,296万円	5億2,728万円	5,568万円 (2億7,990万円)
	農業集落排水事業	3億4,769万円	3億2,786万円	1,983万円 (2億2,300万円)
	発電事業	4億8,543万円	4億3,225万円	5,318万円 (92万円)
事業名		事業収入	事業支出	差引金額
企業会計	自動車教習所	9,047万円	1億375万円	△1,328万円
	上水道	2億4,592万円	1億9,535万円	5,058万円
	簡易水道	1億2,022万円	1億2,704万円	△682万円

※単位未満を四捨五入、()内は一般会計からの繰入金額

監査委員の意見（抜粋）

代表監査委員 山本 恒夫
監査委員 山本日出男

○一般会計・特別会計

全般的に計数的な非違は認められず、予定された事業も令和2年度へ繰り越された事業を除いては、円滑に執行されており、各会計の決算は正確かつ適正に処理されていると認めました。

町を取り巻く環境は、厳しい財政状況や人口減少社会に代表される急速な社会情勢の変化のなか、社会保障経費の増大など、複雑かつ多様化する住民ニーズを的確に把握し、住民福祉の向上に向け行政に反映することが求められています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、先行きの見えない経済状況ではありますが、よりよい中之条町の実現に向け、子育てや介護等の福祉の増進や教育の環境整備などと併せて、人口減少社会を主な要因とする

る社会環境変化にも対応できる計画的な事業の実施が最重要課題であると感じています。

また、現在の極めて低い長短金利の水準における自治体が保有する基金等の資産管理や公有財産等の老朽化対策も重要性が増しているものと感じています。

町では、こうした行財政課題に備えて、地方債残高の積極的な圧縮と後年度以降に交付税措置される有利な地方債の活用にも努めるほか、財政調整基金等の積み立てにも大変積極的に取り組み、行財政の効率化に努めています。

また、ふるさと納税や再生可能エネルギー施策、新たに医療機関外注タクシーなど移動困難者対策への取り組み、さらにがん検診の無料化をはじめとする健康づくり事業の展開による医療費の圧縮等にも努めると

○企業会計

3事業ともに、近年における人口減少社会や高齢化、生活様式の変化等の影響を受けつつも、財務諸表においては透明度の高い内容で、意欲的に健全な経営に取り組む姿勢がうかがえました。

自動車教習所事業会計では、少子化や人口減少などの影響により新規免許取得者が減少し、厳しい経営環境が続く現状にあります。環境が持続現状にあります。入所者の増加を促す営業活動、入所者の送迎及びデマンドバス運行などを取り入れて経営努力を重ねています。

豊富な地域資源を活用し、さらに地域活性化が図られることを期待するものであり、今後も県内町村をリードする自治体として努められるよう希望するところです。各特別会計は、それぞれの事業目的の達成に向けて事業を実施しており、実質収支等の実績から、健全な運営がなされていると判断します。

共の福祉の増進に寄与するとともに、良質で安全な水の供給に努めることが望まれます。

○財政健全化判断比率の報告

監査委員の審査に付し、その意見を付けて議会に報告。

実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、各会計とも赤字がないため該当しません。

実質公債比率は9・3%で前年度を若干上回る結果となりましたが、財政は健全な状況と判断されます。

○公営企業資金不足比率の報告

公営企業会計の資金不足比率の値を精査し、監査委員の審査を受け、議会に報告。

各企業会計とも資金不足がなく、健全な状況と判断されます。

決算審査特別委員会を設置

委員長 富沢重典
副委員長 安原賢一

9月定例会会議の初日に議長を除く14人で構成する「決算審査特別委員会」の設置を決定しました。一般会計、特別会計及び企業会計の決算認定の議案審査を決算審査特別委員会に付託し、各常任委員会所管の分野ごとに3日間にわたり全議員で幅広く審査し、また意見集約を行いました。

新型コロナウイルス感染症により、議会運営にも大きな影響がでていますが、初めての試みとなりました。



決算書

決算審査の主な質疑

①令和元年度中之条町歳入歳出決算認定について

《総務企画分野》

関 美香委員 県内でふるさと納税の寄附金額が第2位になったが、また前年に比べ4億7千万円増額になった要因は。

企画政策課長 寄附者向けポータルサイトのプレミアムカテゴリーのポイントで5年間有効の寄附を募りました。また1、2月でも前年を上回った寄附をいただき、結果として前年度より増となり県内第2位となりました。

町長 基金に積み立てて来年度使用していきます。町政全般に潤いを与えるということでありがたく思っています。内容を精査し、しっかりと活用していきます。

山田みどり委員 財政調整基金について、郡内でも積立率が高いが、こういう時期に必要なところへ還元し

ていくような有効な基金の積立を。

総務課長 平成22年の合併時から、合併算定替えにより合併しなかった時の交付税の基準分を積立できてきており、平成26年には町全体が過疎法の適用を受け、有利な過疎債により事業が実施できていくことが増額の要因です。住民サービスを低下させず、剰余金等を考慮し積み立てを行ってまいります。

篠原一美委員 「なかのん号」の導入効果、改善点は。高齢者にとっても非常に良いので、町全体で行うことは可能か。

企画政策課長 交通弱者対策ということでは、大変効果があります。タクシーストックも少なく、また申込等で改善の余地があります。今は限定的な使い方ですが、代替バス等も運行させてもらっている中で、費用対効果を考え検討していきます。

関 常明委員 防災無線のデジタル化について、事業が終わりになると思うが進捗状況は。

総務課次長 平成30年度から令和2年度の3か年で事業を実施していますが、令和元年度は屋外の拡声支局、再送信局、アンサーバック施設の整備を、また個別受信機およそ3千機の整備を行いました。

小栗芳雄委員 固定資産税の徴収に航空写真をどのよう活用しているか。面積も広いが撮影費用には前回とのデータ比較も含まれるのか。

税務課長 課税の公平性を図るため、建物の増減や地目の変更を確認するほか、太陽光設備の確認にも活用しています。前回との差異が表示された写真と一覧表が含まれています。

剣持秀喜委員 準町民制度について、住民の関わり方、町との関わり方、効果又は課題をどうとらえているか。さらに活性化しているか。さらに活性化しているか。

町長 農家から買い上げた農産物を送ったりしている。経済的な関わりはあり、町のイベントや催し物などの情報も提供して

います。町に来ていただいて、関心を持ってもらうのが大きな狙いで、移住定住したかはわかりませんが、いつなかりを持っていただく事業と考えています。

中之条ガーデンズなどの案内をして、町に来ていただくことで一段と中之条町に親しみを持っていただき、つながりを持つことでいろいろ展開ができます。

《文教民生分野》

関 美香委員 産後ケア事業の効果は。出産後の母親は精神的にも不安定なので、距離的にも少し近くの病院でできないか。

保健環境課長 現在、西吾妻福祉病院で母子に対して心身のケアや育児のサポートを行うことで、出産後の不安の軽減や育児への自信を持っていただいています。他の病院とも契約しています。限定されています。今後は、助産師が自宅に伺うアウトリーチ型も考えています。

山田みどり委員 高齢者慶
祝金について、以前のように毎年もらえないので寂しいという声を多く聞か復
活する考えは。祝金なので
直接渡す考えは。

町長 「福祉バラマキ」
の批判もあり整理させても
らいました。以前は各地域
を回って手渡ししていまし
たが、会場まで来るのも大
変だということで振込にさ
せていただきました。

関 常明委員 東谷風穴の
保存について、旧名久田中
学校の遺跡物を見せていた
だいたが、現状や将来につ
いては。

文化財保護係長 現在、整
備基本計画の策定を目指し
ており、この計画をまとめ
るため、発掘調査に着手
しています。整備計画作成
後、整備のための設計をし
ていく予定です。

唐沢清治委員 神保家住宅
の調査の目的と今後の予定
は。
文化財保護係長 神保家住
宅の調査は、建物の管理や
活用、公開の方法について
検討するにあたり、建築学

の見地から建物調査や耐震
機能調査を行いました。今
後については、昨年度設置
した神保家住宅保存活用検
討委員会の指導や助言をい
ただき、保存活用計画の策
定に着手したいと思いま
す。

福田弘明委員 英語検定の
補助金により受験する生徒
は増えたか。イングリッシ
ユサマーキャンプの効果
は。

教育長 少しずつですが受
験数も増え、3級以上の取
得率も上がっています。ま
た、イングリッシュサマー
キャンプにつきましては、
野反湖という素晴らしい自
然環境で、英語によるキャ
ンプ生活をするのは、生
きた英語に直接授業以外で
触れる大事な機会だと思
います。

《産業建設分野》

関 美香委員 四万清流の
湯について、町広報に割引
券が年に何回か付いてくる
が、利用人数の増加はどの
くらいあるか。

観光商工課長 町民割引に
より人数が増えるというこ
とではなく、常連の方など
利用者は安定しています。

福田弘明委員 バイオマス
活用推進事業について、町
の資源を活用した地域おこ
しにもつながるため積極的
に進めてほしいが町長の考
えは。

町長 町の山林は、ほと
んど活用されておらず、荒
れて有害鳥獣の住処になっ
ている状況であり、まだま
だ木の流通、経済の流通は
少ないが、これから伸ばし
ていく仕組みを作ってい
ます。町民の意識改革で山
に目を向けてもらいたい目
で実施していきたいと思っ
ています。

山田みどり委員 中之条ガ
ーデنزの整備が終了し、
有料化に向けて進んでいる
が進捗状況は。

花のまちづくり課長 園内
7つの庭園の整備は終了
し、有料化に向けメディア
等への周知やレストランの
グレードアップのため品揃
えなど準備を進めていま
す。

篠原一美委員 中之条ガー
デنزのパンフレット等に
ついて、年次計画に沿った
花ごよみ的なものを作り、
集客を図る予定は。

花のまちづくり課長 花だ
けではなく、庭園も楽しん
でいただくため、庭園も含
めたパンフレットの準備を
しています。

齋藤祐知委員 野反湖で自
動券売機が盗難被害にあっ
たため、防犯カメラの設置
をお願いしたがその後の対
策は。

町長 盗難事件があった
場所には現在設置していま
すが、今後も防犯に努めて
いきます。

小栗芳雄委員 水と土保全
対策における間歩堰用水
は、農業用水、雨水排水、
消防水利など重要な役割を
担ってきたが、水田の減
少、下水道の普及等で維持・
管理が難しくなっている。

災害も頻繁に発生している
が維持管理の対策はある
か。
農林課長 基本的には、用
水組合での対応をお願いし
ていますが、公共的な役割

も果たしていますので、引
き続き組合の置かれている
現状を教えていただき、対
応できる事業があるか精査
していきます。

剣持秀喜委員 温泉使用料
について、長年の使用料収
入で当初の引湯費用部分の
回収は済んでいると思う。
他と比較しても高いと思
うが、単価を見直す考えは。

町長 壊れた時に引湯工
事を行うこともあり、今後
の維持管理に備えた料金も
含まれています。他と比
較して高いということも承
知していますので、現在調
査、検討をしているところ
です。

決算審査結果

認定第1号
令和元年度中之条町歳入
歳出決算認定
認定第2号
令和元年度中之条町事業
会計決算認定について審
査した結果、賛成多数と
なりました。

決算認定に
ついでにの討論

○反対討論
山田みどり議員

決算認定にあたり、町長の政治姿勢を問いたい。ガーデンズばかりを特別視し、優先すべき事業は他にもたくさんあり、赤字経営必至の穴埋めに町民の税金を使うことをさせてはならない。

六合中学校統合、六合温泉医療センターの問題では、地域住民への十分な説明もなく進められ、地域を左右する問題に対し、地域の分断を助長することはやってはならない。

財政調整基金は、住民サービスの充実や医療・福祉の向上に回すべきである。

町長は真摯に町民と向かい合うべきで、国や時代の流れで仕方ないとその責任から逃れている町長の姿勢は町民からの信頼を欠いていると言わざるを得ない。

◎ 審議結果

採決において全員賛成でない議案についてのみ賛否一覧表を掲載します。

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	剣持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
令和元年度中之条町歳入歳出決算認定について	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

補 正 予 算

◎一般会計（主な事業）

事業名	補正額	主な内容	予算総額
役場庁舎管理事業	295 万円	庁舎外装の修繕工事に係る設計業務委託料	128 億 630 万円
ふるさと納税事業	5,098 万円	寄附者へのお礼品代の増額	
放課後児童健全育成事業	724 万円	民間事業者へ新型コロナウイルス感染症対策による費用増加の補助金など	
伊勢町保育所運営管理事業	255 万円	施設の修繕費	
中之条保育所運営管理事業	158 万円		
六合温泉医療センター運営管理事業	94 万円	六合診療所のアンケート調査に係る費用	
小規模農村整備事業	674 万円	新たな水路改修工事費など	
道の駅霊山たけやま運営事業	830 万円	そば処けやきの屋根の修繕費	
中之条ガーデンズ運営管理事業	519 万円	施設の修繕費など	
観光施設管理事業	217 万円	ゆずりは荘の消火栓ポンプの修繕費	
町単独道路維持事業	1,320 万円	町道の補修等の要望に対応するための修繕費用	
中之条運動施設運営管理事業	360 万円	小原崎テニスコート照明のLED化	

◎特別会計

会計名	補正額	主な内容	予算総額
介護保険特別会計	2,908 万円	令和元年度事業費の実績に伴う、国、県、社会保険診療報酬支払基金への返還金など	20 億 1,508 万円
四万へき地診療所事業特別会計	100 万円	新型コロナウイルス対策用備品等の購入など	6,580 万円
介護老人保健施設ゆうあい荘事業特別会計	301 万円	排水管の漏水修理など	6 億 4,505 万円

条例の制定

★債権管理条例制定について

・町の債権のうち、地方税法の規定に基づく徴収金に係る債権以外の温泉使用料・住宅使用料・給食費・水道料などについて管理を適正に執行していきます。

○質疑

山田みどり議員 条例が必要な理由及び効果は。

総務課長 契約等の私法上の原因に基づく私債権のうち、会社の倒産や死亡等による相続人の不在により徴収不能な債権について、事務手続上で適切に管理を図っていくものです。

山田みどり議員 条例により明文化されることで業務がしっかりと遂行されるというのには必要だと思いが、いろいろな諸条件により、厳しい経営状況にある方もいると思うので、個々の状況を聞きながら収納業務にあたってほしい。

財産の譲渡

地域情報通信基盤整備交付事業で整備した沢渡・四万地域の光ファイバーケーブル設備及び附属設備の契約期間が満了するため、今後の効率的な管理運営や安定的なサービスの提供を得るため、設備を民間会社へ譲渡します。



光ケーブル設備（沢渡局）

利益剰余金処分

★公営事業に係る利益剰余金処分について

・上水道事業の利益剰余金を積立金として処分します。

人事案件

★教育委員の任命

・教育委員会委員の清水博巳さん（入山）が、9月30日に任期満了となり退任されます。後任に湯本茂夫さん（赤岩）を任命することに同意しました。任期は10月1日から4年間です。



湯本茂夫氏

報告

★一般財団法人中之条電力の経営状況に関する書類の報告

・平成31年度事業報告書及び決算報告書、令和2年度事業計画及び収支予算書が提出されました。

★株式会社中之条パワ一の経営状況に関する書類の報告

・第5期（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）の事業報告書が提出されました。約1602万円の当期純利益を計上し、決算されています。



吾妻環境施設組合議会議員の選挙

吾妻環境施設組合議会議員については、組合規則により1人の組合議会議員の選挙を行う必要があります。郡内の議会により議長を充てることになったため、山本隆雄議長を指名推薦しました。

◎陳情審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	剣持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
六合中学校の存続に関する陳情	譽 採	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
六合温泉医療センター継続運営に関する陳情	譽 採	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

総務企画

債権管理条例について

福田弘明委員 私債権について、いままでもしっかり管理してきたと思うが、改めて条例を制定することで円滑な債権管理ができるということか。

総務課長 安易に不能欠損や執行停止を行うものではなく、収入未済額のうち滞納繰越すべきもの等について適正に対応していくものです。

福田弘明委員 明確性が担保でき、債権回収は大変重要なことなので、円滑な行政運営が行えるのでよいことだと思つ。

国土強靱化計画等について

佐藤力也副委員長 国土強靱化計画について、町で作成中ということだが、今後の予定は。

総務課長 大規模災害に備えるため、事前防災、減災、迅速な復旧・復興に資する施策を取りまとめる総合計画に並ぶ重要な計画で、町でも令和3年度中には策定したいと考え

開催日 令和2年9月7日

委員長 富沢 重典

副委員長 佐藤 力也

委員 唐沢 清治・福田 弘明
山本 隆雄

ています。

佐藤力也副委員長 消防団員が昼間地元から離れたところに勤務しているなど有事の際に団員が地元に残っていないケースが多々見られるので、消火栓の活用など地域の人が初期消火を行えるように放水訓練の啓発を考えては。

総務課次長 地区防災計画の策定を進めています。計画策定後には火災に対する訓練も含めて、住民による訓練を予定しています。

町民パスポート等について

佐藤力也副委員長 町民が町の施設や商店などで割引等をスムーズに受けられるように「町民パスポート」を発行してはどうか。

町長 町内にはいくつも施設がありますが、町民である証明等を持つていくことで特典を得られるような仕組みを作りたいと思つています。マイナンバーカードのようなものが良いとは思いますが、当面は紙ベースで町民であることがわかるような

ものを発行し、共通で使えるものを考えています。

佐藤力也副委員長 町民パスポートの一案として地域通貨プラットフォーム事業導入における電子マネー（地域通貨）カードを提案します。全国でも導入する自治体も増えており町内経済の活性化、キャッシュレス決済の促進や多種ある感謝券の一元化など町民の利便性向上にも期待できるので、当町でも是非、検討をお願いしたい。

ワーケーション事業について

佐藤力也副委員長 ワーケーション事業について、移住定住という点でも、現在、大変注目されている。空家・空き店舗の活用により、新たな移住定住のチャンスにつながると思つが町の考えは。

企画政策課長 移住定住事業については、体験住宅の整備やコーディネートによる相談会等を実施しています。コロナ禍の中でいろいろ働き方が示されていますので、ワーケーション事業を移住定住事業と絡ませて、対応できるものについて検討していきます。

富沢重典委員長 新型コロナウイルスの影響でなかなか会社に通えない

中で、テレワーク等により別荘地がバブル期のようになっていると報道があった。町もこれをチャンスとしてとらえ、移住定住に向けて、売り込んでいければと思うので合わせてお願いしたい。

請願審査

○『地方財政の充実・強化を求める請願』の審査が付託され、審議しました。

審議の結果、採択されたため、意見書の案を議長に提出しました。

陳情審査

○『新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書』の審査が付託され、審議しました。

審議の結果、採択されたため、意見書の案を議長に提出しました。

文教民生

開催日 令和2年9月8日

委員長 安原 賢一

副委員長 山田みどり

委員 小栗 芳雄・劔持 秀喜

山本日出男

学校の休校によるスクールバスについて

劔持秀喜委員 学校の休校により運行しなかった期間のスクールバス費用の予算執行は、指定管理者が国の制度を利用した場合は、町からの費用は生じないと思うが減額されるのか。

ことども未来課長 登校日を設けていたので、委託業者と協議し実績に応じて委託料を支払いしています。

劔持秀喜委員 他の自治体でも委託業者が国の制度を利用したか確認しているのをお願いしたい。

新型コロナウイルスによる教育環境について

山本日出男委員 新型コロナウイルスにより子どもたちの教育環境が大きく変化し、学校再開に向けての調査を行ったが、これをどのように活かしたのか。

教育長 メンタル面では、例えば道徳や特別活動でも指導していく必要

もたちの思い出になるような取り組みを行ってほしい。

新型コロナウイルスの発生時の対応等について

劔持秀喜委員 報告では、朝6時30分に保健福祉事務所から連絡があり、18時から対策会議では遅すぎると思うが理由は。

保健環境課長 最終的に保健福祉事務所等との調査、確認事項など慎重を期して行う必要があり、確認後に会議を開催し、その後防災無線で周知させていただきました。

劔持秀喜委員 町民の不安は、濃厚接触者関係だと思うが、子どもたちへの感染について、教育委員会の対応は。

教育長 国や県からマニュアルも届いており、それに基づいて対応していくことを確認しています。

山本日出男委員 厚生労働省から出されているアプリについて、多くの方に参加してもらわないと意味がないので、職員や町民の方にも入ってもらうように働きかけをした方がよいと思うが。

保健環境課長 前向きに検討させていただきます。



東谷風穴の進捗状況について、現地視察を行いました。

陳情審査

○付託され継続審査になっていました『六合中学校の存続に関する陳情』について審査し、趣旨採択に決定しました。

○付託され継続審査になっていました『六合温泉医療センター継続運営に関する陳情』について審査し、趣旨採択に決定しました。

産業建設

木質バイオマスボイラーについて

大場壯次委員 木の駅プロジェクトを活用しチップを作るのではなく、購入しているということだが単価は。

農林課長 2業者からそれぞれ、1トンあたり1万3000円、7000円で購入しています。確保してある丸材をチップにするものと、製材後の端材をチップにするものとで単価に差が出ています。

大場壯次委員 チップを一時保管するということだが、購入した製品をストックヤードで保管し水分調整を行うということか。

農林課長 購入したチップは乾燥したものではありませんため、含水量にバラツキがあり、安定して使うために、保管場所を借り上げるものです。

破碎機の貸出について

篠原一美委員 町の破碎機について組合等でない借りられない理由は。

開催日 令和2年9月9日
 委員長 関 常明
 副委員長 関 美香
 委員 大場 壯次・篠原 一美
 齋藤 祐知

農林課長 個人的に使用した場合の安全の確保等から、組織で借りていただき安全な作業を実施していただきたいためです。

篠原一美委員 破碎機を借りられないことで、竹等が放置され藪になる。有害鳥獣対策にもなるので、個人への貸出を検討してほしい。

町長 山林等の管理は、個人で行っている方のほうが多いのが実情です。安全面などをルーIALIZEDした中で個人使用ができるか検討してみます。

熊の出没等について

大場壯次委員 熊の出没情報も多く、男性が襲われる事故もあったが、観光面、農業面での対策は。また猟友会や実施隊について、なり手不足等の現状は。

観光商工課長 四万温泉では熊の出没も多かったため、獣が嫌がる音が出る機械を設置しています。

有害鳥獣対策係長 人家の近く等では危険性もあるので、実施隊にパトロールを依頼し、必要に応じて檻を

設置し、熊の捕獲をしています。また、なり手不足については、高齢化というのは避けられない状態ですが、新規に加入していただいた方も少数ですがあります。

齋藤祐知委員 熊に襲われた場合の保険等はどのようになっているか。少しでも見舞金のようなものを出してはどうか。

町長 町として過失があれば補償しなければなりません。個人対応になつてしまいます。町内でケガをされたということは、心情的にはお察しいたしますが、補償等するのは難しいと思います。全体的にカバーできる保険のようなものがあるか検討してみます。

温泉使用料について

大場壯次委員 温泉使用料について、維持修繕費等もかかると思うが、他の自治体と比べると高いと思うが、見直しの予定はあるか。

町長 他の自治体と比べると高いということですので、その単価が適当かどうか吟味しないといけないと思います。これからは修繕等をしていくことを考えると適切な単価だと思えます。いずれにしても相対的に検討する時期ではあると思えます。

四万湖のカヌーについて

関美香副委員長 四万湖でのカヌーの来場者が増加しているが、駐車場の確保について新たに四万湖周辺の事業所と協議し検討していくとのことだが現状は。

観光商工課長 新たな駐車場については、関係課と現地を確認して、旧西中学校施設の一部を駐車場として確保し、その旨を事業者へ連絡させていただいております。

関美香副委員長 四万湖周辺には、中之条ガーデンズや清流の湯、宿泊施設もあるので、カヌーをした方が食事をしたり、お土産を買ったりするなど、点の部分が線でつながるような仕組みづくりに取り組んでほしい。



山の上庭園の現状等について視察を行いました。

9月定例会議 議員3名が一般質問

○山田みどり 議員・・・12ページ

- 1 新型コロナウイルス感染症対策での経済対策について

- 2 GOTOトラベルキャンペーンなど観光に伴う感染症対策について

○佐藤力也 議員・・・12ページ

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 今後の経済対策について

- 3 観光地周辺の駐車場問題について
- 4 中之条ガーデンズについて

○関美香 議員・・・13ページ

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 防災対策について

- 3 ガン対策について
- 4 自殺防止対策について

- 5 学校教育について

・各議員から提出された「一般質問通告書」の内容を掲載しています。
・紙面の都合上、各議員のページには質問の一部を掲載しています。

◇ 議会の傍聴についてのお願い ◇

役場庁舎の耐震改修等工事に伴い、議事堂の傍聴席への立入を禁止しています。
このため12月定例会議の傍聴についても、工事の進捗状況により引き続きできない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
議会の傍聴に替えて、役場3階第1委員会室で本会議の様子を観覧できますのでご利用ください。

次回の定例会議は、12月2日(水)から16日(水)の予定です。

新型コロナウイルス感染対策のため、傍聴や観覧を希望される皆様方は、マスクの着用をお願いします。また自粛等のお願いや入場制限をする場合もありますのでご協力をお願いします。



~~~~ 議会で情報発信中!! ~~~~

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧いただくことができます。

議会ホームページURL

<https://www.town.nakanojo.gunma.jp/gikai/>

議会ホームページ QRコード



新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について

町長—販路の開拓を進めます



山田みどり 議員

議員

農業の支援に販路拡大となるネット

販売の支援や学校給食に利用を促す支援を検討できないか。

町長

コロナウイルスの感染が広がる中、農産物の販路拡大には生産者と消費者が直接的に接触しなくても販売できる仕組みをつくる必要がある。販路の開拓を進める施策を行いたいと思います。

また、学校給食については、地産地消等に取り組む農と食の戦略会議で検討します。

GOOTOトラベルキャンペーンについて

議員

町内の宿泊施設で感染者が発生した場合、消毒や営業再開にあたってのPCR検査などは当該施設の負担となります。検査にかかる公費負担は検討できないか。

町長

感染者が発生した場合、相当のお金がかかるということとは承知しています。保健所との相談、町の対応等、全体を通して考えていきたいと思っています。

PCRあるいは抗原検査については、医師が認めた場合、保険診療の中で行っていると思います。保険診療以外、それに伴う検査をした場合は負担軽減を図るということで、補正予算を計上しました。

応援キャンペーンについて

議員

県民に好評であった愛郷ぐんまプロジェクト泊まって応援キャンペーンの再実施を求める意向はあるのか。また、継続した給付制度や支援策は検討しているか。

町長

中之条版の愛郷キャンペーンを町の観光地の閑散期である2月に行い、景気をつないでいきたいと考えています。観光協会でも検討したいと思えますが、その中で検討したいと思えます。

中之条版の愛郷キャンペーンを町の観光地の閑散期である2月に行い、景気をつないでいきたいと考えています。観光協会でも検討したいと思えますが、その中で検討したいと思えます。

明確な基準を設け、感染予防対策の徹底を

町長—県や保健福祉事務所と連携して対応します



佐藤力也 議員

議員

町内での感染症発生による町民の不安が広がっている。町各事業所に対し、明確な基準を設け、感染予防対策の徹底が必要ではないか。

今回の患者発生により、町民の方が不安に思われていることも分かりました。それぞれが各自でできる感染対策と業種ごとの感染症対策マニュアルに準じた対策を行っていただきたいと思っております。その上で必要な対策については、随時検討していきたいと考えています。

町長

また、この感染症につきましても、一日も早い収束を願っていますが、今後も群馬県や保健福祉事務所と連携をしながら対応していきたいと思えます。

また、この感染症につきましても、一日も早い収束を願っていますが、今後も群馬県や保健福祉事務所と連携をしながら対応していきたいと思えます。

感染予防に経済的支援を

議員

エアコン設置など、感染予防対策に取り組む事業者へ、経済的支援が必要ではないか。

町長

景気が悪くなりエアコンもつけられないという悲痛な声も聞いています。他町村でも様々な対応をしていることは承知していますが、これに関わらず老人福祉や感染予防など総合的に考えていく必要があると考えています。

町内での感染症患者への対応について

議員

患者および家族に対し、町は個人情報の保護や人権尊重について、どういった対策を考えているか。

保健環境課長

住民への情報提供について個人情報に留意しながら誹謗中傷につながらないように公表する方法や内容について、今後も検討していく必要を感じています。県との個人情報保護の覚書締結もあり連携をとりながら、正しい情報はしっかりと伝えていきたいと思っております。

コロナ禍の町政運営について

町長一全力を挙げて取り組みます



関 美香 議員

議員 町民の健康と町の経済をどう守っていくのか。

町長 町民のみなさんには、感染拡大を防止するための新しい生活様式の実践をお願いします。長い付き合いになることが予想されるコロナウイルスとの闘いは、町長1人で臨めるものではなく、職員からのアイデアを結集し、議員のみなさんにもご理解をいただき、全町民のご協力を賜りながら、引き続き感染症対策、生活支援、経済対策等に全力を挙げて取り組んでいきます。

防災士資格取得について

議員 町民の防災意識向上を図るため、防災士資格取得の普及啓発と取得費の助成を検討すべきと考えます。

総務課長

各地区防災計画の策定を推進し、避難所の開設から運営を

想定したとき、一人でも多くの防災士にご協力をいただくだけでは、これほど頼りになることはないと思います。防災士資格取得には防災士教本代や受験料、認証手数料について助成している自治体もあるので、本町でも防災士の普及啓発や取得費の助成について、今後検討します。

がん対策について

議員

乳がん早期発見の取り組みとして自己検診をする乳がんグループを対象者へ配布すべきと考えます。

保健環境課長

がんの早期発見は検診のほかに自己検診が重要になります。触診により乳腺に触れることでしこりを発見する方法です。検診会場や健康まつり等でグループの使い方を説明しながら自己検診等を啓発していますが、今後も自己検診法の実施方法について一層の啓発を行いながら、配布についても検討していきます。

請願・陳情

★請願第3号（概要）

地方自治体は新型コロナウイルスや大規模災害など緊急な対応を要する課題に直面し、社会保障費関連等へ対応するためにはさらなる地方財政の充実・強化が求められる。政府に2021年の予算の検討にあたり地方財政の確立をめざすよう10事項の実現を求める。

★陳情第1号（概要）

六合中学校検討委員会で多くの検討を積み重ねて、「六合中学校を六合小学校とともに義務教育学校化」することが適当であるとされた結論を尊重するようお願いする。

★陳情第2号（概要）

六合温泉医療センターについて、町の理解と指定管理者のさらなる努力により、今までどおり継続して運営されること、また町で継続運営ができない場合は、民間が継続して運営できるようにお願いする。

★陳情第3号（概要）

新型コロナウイルス感染症の拡大により、地方税・地方交付税等の一般財源の激減が避けがたくなっている。国に地方財政対策及び地方税制改正に向け、5事項の実現を要望する。

※請願第3号、陳情第3号については、同件名の意見書を提出しました。

【請願・陳情審査報告】

受理番号	件名	請願・陳情者	委員会審査	本会議採決
請願3	地方財政の充実・強化を求める請願	日本労働組合総連合会 群馬県連合会 北部地域協議会 議長 渡辺晴彦	採 択	採 択
陳情1	六合中学校の存続に関する陳情	六合中学校PTA会長 遠藤昭一 六合小学校PTA会長 中山 穰 六合こども園PTA会長 山田栄一 六合地区区長会長 関 常男	趣旨採択	趣旨採択
陳情2	六合温泉医療センター継続運営に関する陳情	六合地区区長会長 関 常男 中之条町老人クラブ連合会 六合地区代表 中澤宏衛	趣旨採択	趣旨採択
陳情3	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	群馬県町村議会議長会 会長 仲澤太郎	採 択	採 択

第三回臨時会議

令和2年第3回臨時会議が、8月17日に開かれました。

一般会計補正予算や欠員となっていました農業者委員会委員の任命など町長提出議案3件を審議しました。

◆補正予算

★一般会計補正予算(第3号)

新型コロナウイルス対策に取り組み自治体を支援する「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」が拡充され、町でも独自に各種新型コロナウイルス感染症対策事業を行うものです。

また総務省の「高度無線環境整備推進事業補助金」を活用し、六合地区の通信環境整備を行います。
補正額は2億6964万8000円、予算総額は126億4390万4000円となりました。

事業名	補正額	主な内容
防災対策事業(総務課)	570万円	避難所での新型コロナウイルス感染症対策のため、段ボールパーティション、段ボールベッド等の購入
六合ケーブルテレビ等情報施設運営管理事業(六合振興課)	1億679万円	六合地区の光ファイバー及びインターネット環境整備を行うため、事業者に事業費の一部を補助
新型コロナウイルス感染症対策事業(保健環境課)	760万円	PCR検査や抗原検査実施時のレントゲンやCT検査にかかる自己負担への補助。検査外来開設医療機関に抗原検査用キット購入費用を支援等。
新型コロナウイルス感染症対策「緊急経済対策」事業(観光商工課)	1億2,780万円	県民を対象に中之条町版「GoToトラベルキャンペーン」を実施し、宿泊費(4,000円)を補助、地域商品券や農産物引換券(各1,000円)を配布。 ※令和3年2月1日～28日予定
新型コロナウイルス感染症対策事業(こども未来課)	892万円	保育所、幼稚園、小中学校等の消毒用アルコールや非接触型体温計等の購入。給食センターに電解水生成装置を整備し、感染対策を行う。

○質疑

山田みどり議員

PCR検査や抗原検査の1人に対する補助の詳細は、また全体の回数はどれくらいを見込んでいるのか。

保健環境課長

PCR検査に付随する費用に対して、1人1回5000円を上限に400人分を考えています。PCR検査自体は、自己負担は発生しませんが、受診に伴い診察やCT検査などを行う場合、保険診療となり自己負担が発生しますので、その費用に対する補助となります。

佐藤力也議員

中之条版GoToキャンペーンの詳細は、また記者発表の時期について町の考えは。

観光商工課長

宿泊費、地域商品券及び農産物引換券を1セットとし、2万人泊分を予定しています。実施期間については、現在のGoToキャンペーンが1月で終了することを踏まえ、また旅館の宿泊客等が少なくなる時期を支援するため、2月を予定しています。このため周知活動については、11月頃から開始できるように準備しています。

関美香議員

避難所で新型コロナウイルス対策として購入す

る防災ルーム、段ボールパーティション、段ボールベッド等は、どのような効果を発揮するのか。総務課長 防災ルームは、上部まで囲えることができるものであり、段ボールパーティションは、家族ごとに仕切れるためプライバシーに配慮できます。また段ボールベッドについては、高さ等を考慮し、高齢者でも利用しやすいものを検討しています。



避難所用の防災ルーム(大人2~3人用)

関美香議員

各地域に避難所があると思うが、どのように配備していくのか。

総務課長

現在は、イサママラに一括して備蓄していますが、町内の大きな避難所については、各避難所に分散して配備をし、不足が生じた場合、随時補充していきます。

第四回臨時会議

関 美香議員 これから台風シーズンをむかえ、さらにコロナウイルスにより、避難に対して町民は不安であると思う。昨年の台風19号の反省も踏まえ、避難所の開設、運営についてしっかりと計画を立てていただきたい。

◆農業委員

★中之条町農業委員会委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることについて

・農業委員の任命については、去る6月定例会議において、委員の過半数を認定農業者及び認定農業者に準ずる者が占める例外の適用について、議会の同意をいただきました。その後、農業委員に1名の欠員が生じ、認定農業者等が委員の過半数を満たさなくなったため、新たな例外の適用として、委員の4分の1を認定農業者及び認定農業者に準ずる者が占めることについて、議会の同意をいただくものです。

◆新農業委員1名が同意されました。任期は令和2年8月18日から令和5年7月19日です。
・唐沢 昇 氏（五反田）

令和2年第4回臨時会議が、10月8日に開かれました。

◆補正予算

★一般会計補正予算（第5号）

主な内容は、旧沢田小学校で予定している木材活用センター設計業務費用（118万8000円）、野反湖の遊漁券売機修繕費（85万1000円）です。

補正額173万9000円、予算総額は128億803万5000円となりました。

○質疑

山田みどり議員 木材活用センター

ーについて、町民の利益にならないければ理解も得られないと思うが、今後木質バイオマスポイラーを各家庭等にも普及させていくのか。

町長 現在は、公共施設3か所ですが、良質なチップが格安でできれば民間での活用を町でも目指しています。

剣持秀喜議員 木質バイオマスの必要性等について、町民が理解できる説明を。

町長 概略の設計を作り騒音や振動等について町民に説明するための準備をしたい。町の森林面積は多く、そこに沢山のエネルギーが眠っており、それを活用するこ

とが今求められています。

剣持秀喜議員 事業費等の概算で見込みは。

町長 民間事業者に参加してもらうため、事業者が何を作るか等により町のチップ製造機やチップヤードの内容、事業費が決まっています。

福田弘明議員 零細な山林所有者や有害鳥獣対策等にも有効な施策であり積極的に進めてほしいが、町長の考えは。

町長 森林環境譲与税や森林管理制度ができ、いま林業環境に大きな流れがきています。これを追い風にして町の林業を活性化していきます。

篠原一美議員 町の面積は広大なため、木の駅を地域ごとにつくるなど集材しやすい環境づくりの考えはあるか。

農林課長 効率的に集材するため他地域での集材方法も検討していきたいと思います。

山本日出男議員 地域の中で木を切れる人が減少しているが、事業を進める中で何か対策はできないか。

農林課長 どんな仕組みが考えられるか検討していきます。

◆財産の取得について

国のGIGAスクール構想に伴う児童・生徒へのタブレット端末等の整備について、内容や業者が決定したものです。

○質疑

福田弘明議員 GIGA(ギガ)スクール構想でのタブレット端末の役割は。

こども未来課長 教育のICT化を加速させ、教員と生徒の相互活用や授業の進捗状況の確認、また動画等による学習サポートなどです。

山本日出男議員 入札は何社か。故障時等の保証や維持管理は。

こども未来課長 7社での見積合わせです。郡内4町村での共同調達ですが、保守等は各町村で行います。

関 美香議員 タブレット端末について、教師への指導等を今後どう行うのか。

教育長 教育研究所にICT部会を立ち上げ活用方法を研究していきますが、授業は対面が基本と考えていますので、対面授業を補完する形で効果的に活用して、学力・学びの質の向上を図っていきます。

◆専決処分の報告

★令和2年度中之条町六合支所木質バイオマスポイラー導入工事請負契約の変更について
契約の金額の一部について変更になったものです。

議会の主な活動

- (1) 8月9日 群馬県防災ヘリコプター事故殉職者2周年
合同追悼式
- (2) 17日 第3回臨時会議
- (3) 19日 自動車教習所運営委員会
- (4) 21日 小口資金融資審査会
- (5) 24日 吾妻広域町村圏振興整備組合第2回定例会
- (6) 24日 議会運営委員会
- (7) 26日 議会運営協議会
- (8) 26日 全員協議会
- (9) 28日 群馬県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- (10) 9月2日 9月定例会議初日
- (11) 3日 9月定例会議2日目(一般質問)
- (12) 7日 決算審査特別委員会
- (13) 7日 総務企画常任委員会
- (14) 8日 決算審査特別委員会
- (15) 8日 文教民生常任委員会
- (16) 9日 決算審査特別委員会
- (17) 9日 産業建設常任委員会
- (18) 10日 シラネアオイ植栽事業
- (19) 14日 六合光ファイバー公募プロポーザル
- (20) 17日 9月定例会議3日目(最終日)
- (21) 23日 西吾妻福祉病院管理運営協議会・組合議会
- (22) 24日 吾妻東部衛生施設組合議会 定例会
- (23) 26日 四万ふるさとの森づくり
- (24) 10月2日 戦没者追悼式
- (25) 5日 産業建設常任委員会現地調査
- (26) 6日 議会運営委員会
- (27) 6日 全員協議会
- (28) 6日 都市等交流対策特別委員会
- (29) 7日 第2回中之条町障がい者計画及び中之条町
障がい者福祉計画、中之条町障がい児福祉計画
策定委員会
- (30) 8日 第4回臨時会議
- (31) 20日 議会広報特別委員会
- (32) 26日 議会広報特別委員会



(18) シラネアオイ生息地の保全管理作業



(24) 規模を縮小して開催された戦没者追悼式



(25) 木質バイオマスボイラーのチップづくり作業の調査を実施(産業建設常任委員会)

「大雨災害に備えて」勉強会へ参加

7月30日、前橋地方気象台の台長等を迎えて開催した「大雨災害に備えての勉強会」へ参加しました。昨年の台風19号の吾妻郡内の災害状況や発生件数の増加している集中豪雨、雨の降り方の極端化・激甚化の現状などデータや経験に基づき説明をいただきました。連携の強化に向けて課題や要望など意見交換も行いました。



編集後記

暑かった夏も過ぎ、木々の葉も色づく季節になりました。9月定例会議では、庁舎耐震及びエレベーターの工事等行っており、またコロナ禍においても感染防止のため別室にて傍聴していただきました。ご理解ご協力ありがとうございました。新型コロナウイルス感染症拡大の中、令和2年9月9日当町の地域に被害がでました。被害に遭われた方々に対し心よりお見舞い申し上げます。本町では、万が一の災害に備え万全の体制づくりを進めていきますが、災害時に私達に何ができるか、どんな備えが必要か考えておくことが大事かと思えます。「備えあれば患いなし」そして「自助・共助・公助」、万が一のとき、自分を・家族を・地域の人を守っていただけたらありがたいと思います。今後も全町民の方に読んでもらえる議会だよりを目指し、皆様の付託に応えたく努力してまいります。

議会広報特別委員会

- 委員長 齋藤 祐知
- 副委員長 佐藤 力也
- 委員 山田 美どり
- 委員 関 壯美
- 委員 大場 一美
- 委員 篠原 一美